

# 八峰白神ジオパーク基本計画

## はじめに

---

- (1) ジオパークとは
- (2) 基本計画の策定
- (3) わたしたちが目指す将来のすがた
  - ①方針
  - ②持続可能な開発目標 (SDGs)

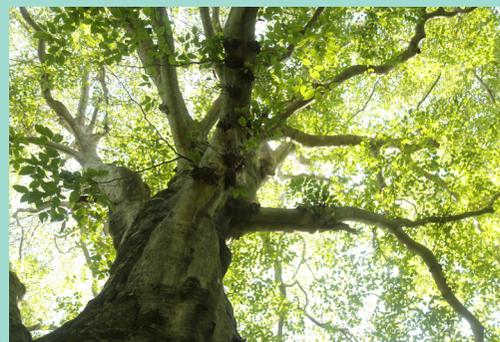
# (1) ジオパークとは

八峰白神ジオパーク基本計画 ーはじめにー

## 守り育てるジオパーク

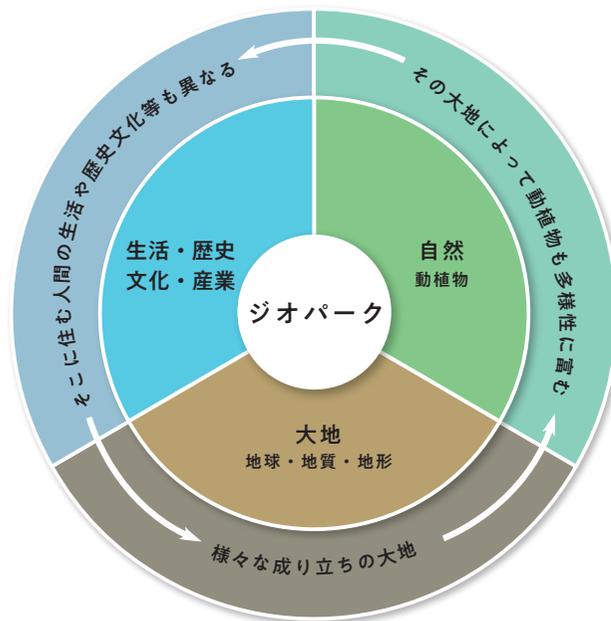
ジオパークとは、地質学的に価値のある場所や景観が保護、教育、持続可能な開発で一体となった考え方により管理された場所です。

ジオパークはその地域のあらゆる自然・文化遺産と関連した地質遺産を利用し、地域住民に地域に対する誇りを与え、地域と地域住民の一体感を強めます。また、地域の地質資源を保護しながらツーリズムを通して地域に新たな収入源を生み出します。

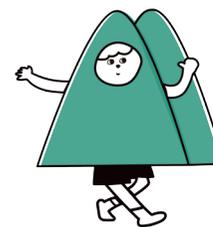


### ジオパークの楽しみ方

大地（ジオ）の上に広がる、動植物や生態系（エコ）の中で、私たち人（ヒト）は生活し、文化や産業などを築き、歴史を育んでいます。ジオパークでは、これらの「ジオ」「エコ」「ヒト」の3つの要素のつながりを楽しく知ることができます。

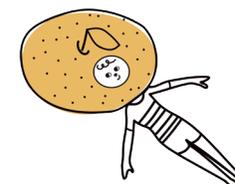


### 公式キャラクター



ふた もり  
二ツ森お

二ツ森をイメージ。山や白神山地、森の動植物に詳しい。ブナの木を見ると癒される。



か み  
果じゅ実

梨をイメージ。大地の恵みに感謝して生きている。砂丘の恵みである梨が好き。



がん きち  
岩きち

柱状節理をイメージ。大地の動きに詳しい。柱状節理がかっこいいと思っている。

## (2) 基本計画の策定

八峰白神ジオパーク基本計画 —はじめに—

### ①計画の位置づけ

本計画は八峰白神ジオパークの理念や活動方針を示します。八峰町総合振興計画や国連の持続可能な開発目標（SDGs）と整合性を図ります。

### ②計画の期間

本計画の期間は2022年度（R4年度）～2029年度（R11年度）の8年間とします。日本ジオパーク全体の動きや地域の状況に応じて適宜見直しを行っていきます。

# (3)わたしたちが目指す将来のすがた

八峰白神ジオパーク基本計画 ーはじめにー

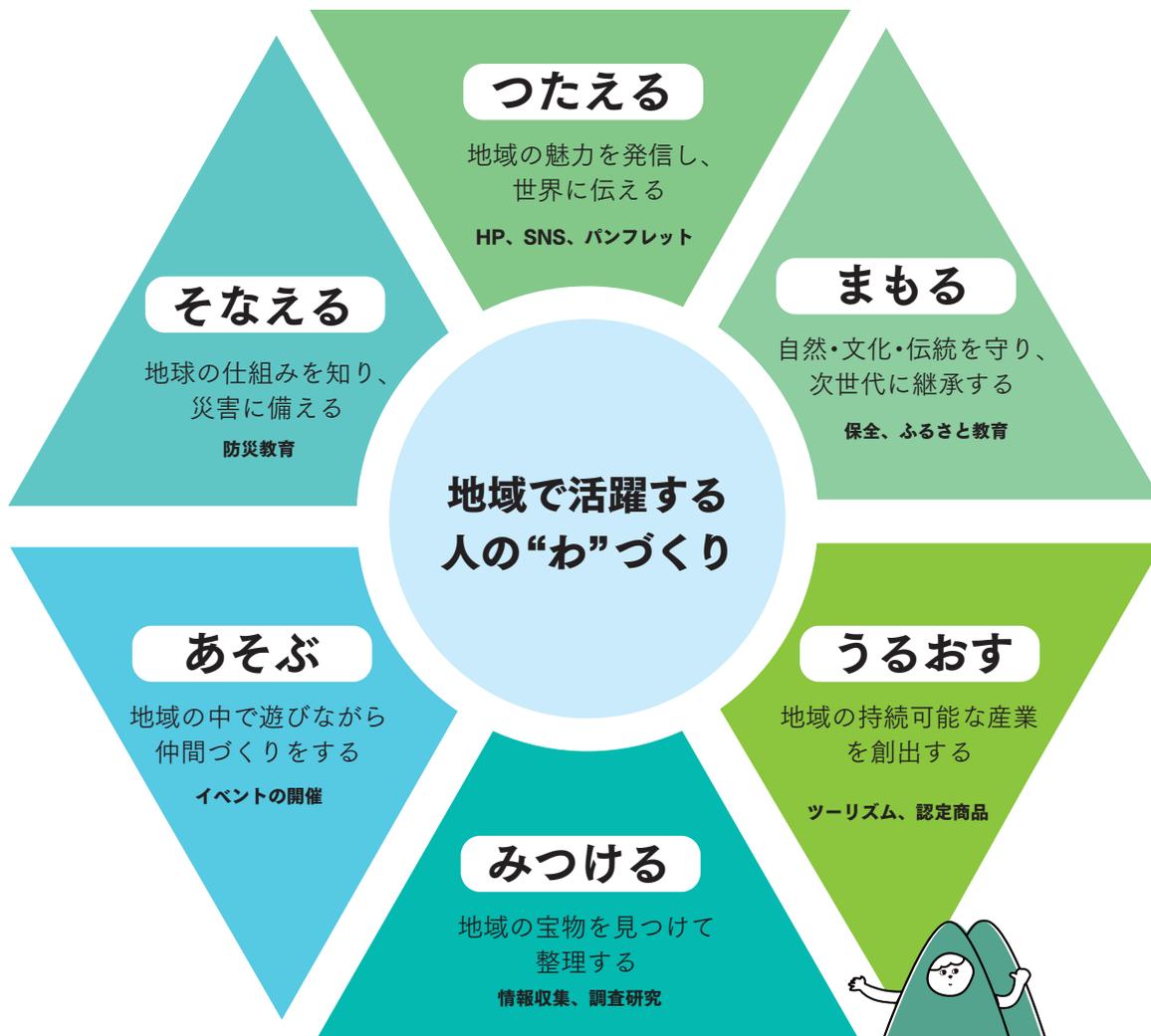
## 白神を未来へつなぐ



～20年後も住み続けられる地域に～

この地域の人々は古来より白神の大地と共生しながら生活してきました。例えば銀や石炭を採掘し、ハタハタ漁をし、大地の恵みを利用しながら地域を発展させてきました。しかし、今後は人口減少という大きな課題に直面しています。

そこで、次の世代でも地域の活力を維持するために、地域で生活する「人」それぞれが活躍して、自分や社会のために行動することが大切です。私たちは、ジオパーク活動を通して、白神の大地に根付いた自然・文化・伝統を次の世代につなげる地域の人の「わ」をつくります。



## ①方針

### ■みんなで語り合い楽しく活動する

誰でも自由に参加することができ、ともに楽しみながら活動します。

### ■地球規模で考え地域で行動する

時間的、空間的に大きな視点で物事を捉え、地域の中で活躍する人を育てます。

### ■大地、生態系、人のつながりを大切に

地形・地質の多様性が固有の生態系・文化・歴史を育んでいることを意識します。

### ■ネットワークと連携しともに課題を解決する

ジオパークのネットワークに参加し切磋琢磨します。

### ■国連の目標と協調して活動する

国連の目標である持続可能な開発目標（SDGs）に寄与する活動を推進します。

## ②持続可能な開発目標（SDGs）

「持続可能な開発」は平和や人権、環境、経済など将来の世代のニーズを満たしつつ、現在の世代のニーズを満足させるような社会づくりのことを指した概念です。持続可能な開発目標（SDGs）とは2015年に国連サミットで採択された世界共通の目標で、2030年までに達成すべき17の目標が設定されています。SDGsは国際社会だけでなく、地域や民間企業、個人とあらゆるレベルでの行動が大切とされていて、八峰白神ジオパークでもSDGsを意識した活動を進めています。

※八峰白神ジオパーク推進協議会は2021年11月に「秋田県SDGsパートナー」に登録されました。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

